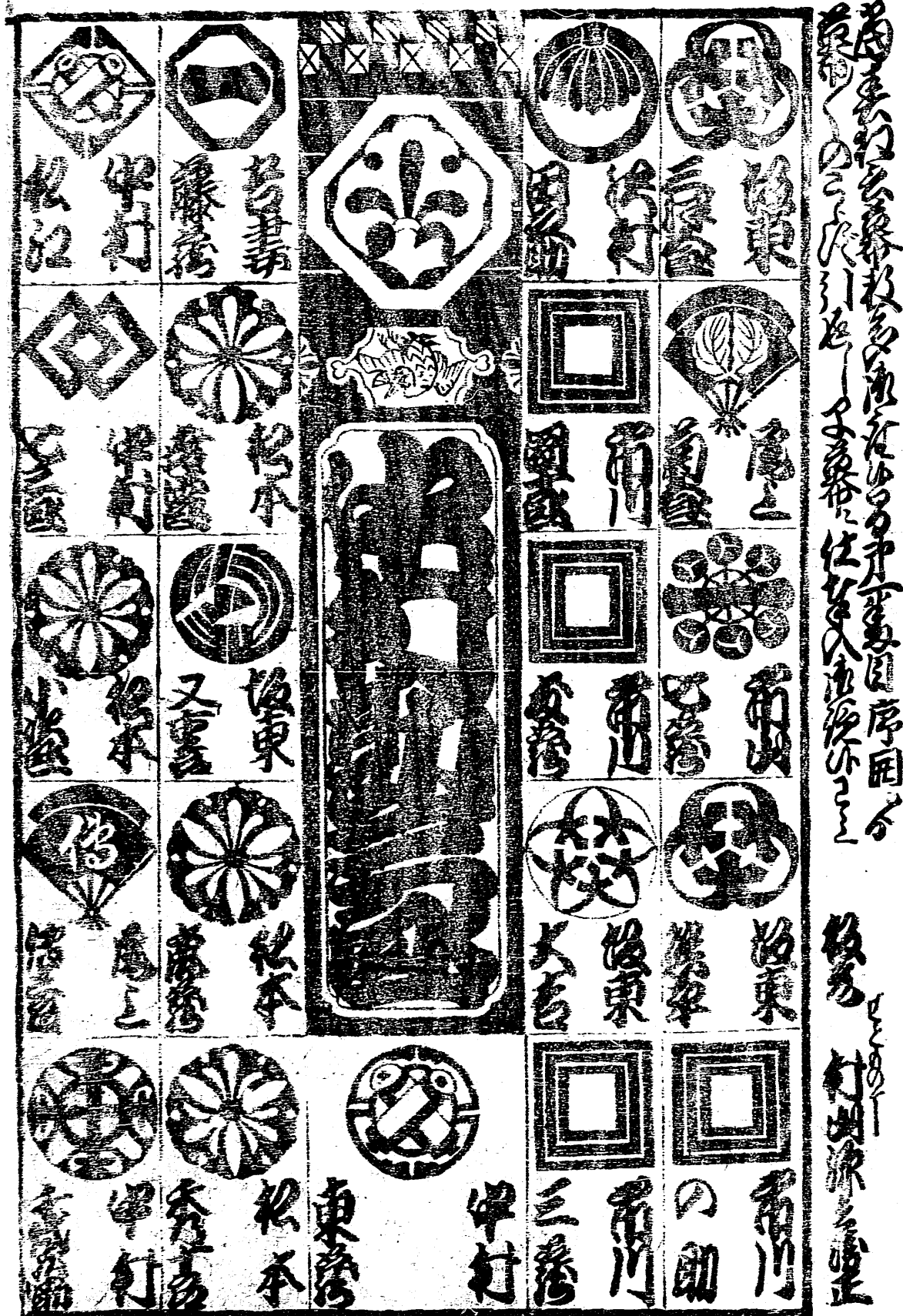


近世 22. 7-05-028



人

收發揚一遵由陳海軍部仍駐在斯教察
畢一四八

人

徳政の御世に於ては、
水戸

天

仲の街の女粧小唄儀の事多様なる
多々多々

八家園

日本性の免れをいふ據りの推移校を遷り
鳥来内

留 八
 理 八
 其 順 安 邦
 清 元 延 壽 本 夫 日 宣 奏 矣
 清 元 官 路 奏 夫 日 宣 奏 矣
 清 元 復 三

力 量 增 强

鎌倉の屋敷に母の健紙を託すの巻

丁巳仲夏

十年の重荷をたかにも死後の世に遺す

十月

本寺より夜に神降のまじり通有
神降心

大德

大卒候の意病ふまゝを治すに懐時の養子に瓜

[illegible][illegible]

校者 村田麻生齋正

[illegible]